

市政を問う!

12 議員が登壇 (一般質問)

通学路の安全確保について



田中 弘子

田中 通学路の安全確保について、阿蘇中学校前で小学3年の男子児童が事故に遭ったが、危険箇所の数はいくつあるか。

日田教育課長 通学路の危険箇所の数ですが、各学校で3学期末に教職員と保護者で平成28年度の調査をしており、小・中学校全体で160箇所確認しております。

田中 事故は突然起こりますが、警察と一緒に危険箇所を見回しているとのことですが、阿蘇中前の信号機設置は決定しましたか。

教育課長 事故後に教育委員会としましても、市長・教育長連名による信号機の早期設置の要望書を提出しています。県警本部の回答としては、今年度の予算の中で何とか取り組んで行けたらと言うことで、早ければ9月頃の設置を検討しているとのことです。

田中 阿蘇中側(歩道予定)の測量は、2年前に終了していますが、県の管轄ですがどうなっていますか。

教育課長 阿蘇中から永田酒店にかけての歩道ですが、地権者の了解が得られなかった部分が、少し狭くなりますが、平成28年度にできる状況になるかと思えます。

田中 阿蘇中前、スーパームやらは、黒川千丁線の午前7時30分から8時30分の時間帯は、30数台以上の車が走っています。安全の為、車の流れを早く災害道路に繋ぎたいと考えます。

教育課長 送迎の車もあり、一番多くなる時間帯です。子ども達の安全確保の為にも関係課と相談させていただきます。

統廃合について

田中 山田小学校の現況は。

教育課長 平成27年5月の段階で、1年生3名、2年生6名、3年生2名、4年生11名、5年生8名、6年生8名で、合計38名でスタートしました。現在3・4年、5・6年生が複式となっています。



阿蘇中学校付近

2019年ラグビーワールドカップキャンプ地 誘致活動について



園田 浩文

園田 ラグビーワールドカップ日本大会は2019年9月20日から11月4日の間、会場は札幌から九州までの12会場で決定しているようだが、全容の説明を。

市原観光課長 世界20か国のナショナルチームが参加。予選40試合と決勝トーナメント8試合が決定しています。現在、大会組織委員会で概要は出ていますが、詳細については2016年今年の夏頃、キャンプ地の候補選定等について発表されます。最終的には2017年の冬頃の決定になると思われます。熊本の試合会場はKKウイングに決まっていますが、県内で何試合行われ、何処のナショナルチームが来るのかは決まっています。

園田 大会概要の中にキャンプ地誘致については、幾つかの条件もあるが、野外練習場、プール、スポー

ツジム等阿蘇市で誘致出来る所もあるのではないかと。

観光課長 阿蘇市内のスポーツ施設で、選定条件を満たす所もありません。しかし、前回大会の要綱あたりを見ますと財源的な部分も含めてハードルの高い所もあります。今後県の中にも国際スポーツ大会推進室も設けてありますので、連携をしながら大会の全容が決まり次第、早期に対応していきたいと思っています。

園田 試合の開催される熊本、福岡、大分の三県での経済効果は350億円とも言われており、財源的な裏付けが出来た場合、市長の考えは

佐藤市長 財源的な裏付けが出来ればそれに越したことはないと思います。お客様に来て頂き、満足して頂くことが前提条件。宿泊の問題にしても一般の方々より体も大きくベッド等の対応力があるかどうかも検討が必要です。もし、キャンプ地誘致が出来なくても観光の有利性を活用しながら、多くの観光客に来て頂くような仕組みと、仕掛けをしていきたいと考えています。



グリーンロードの作業管理、 小嵐山から幹線道路までの拡幅について



井手 明廣

井手 林道手野線、通称グリーンロードについて作業管理はどこが行っているか。又、委託料等々についてお尋ねしたい。

本山農政課長 昭和61年から平成5年にかけて整備され、延長は、2439mでございます。維持管理については、平成25年度までは、農地・水事業により地元の地域おこし団体の方で作業を行ってまいりましたが、平成26年度から事業の適正化により、市の予算の中で年2回の作業委託を行っており、同じく地域おこし団体の方に作業をお願いしております。委託料は、雑草木の処理45万2千円、又、落ち葉の撤去、側溝清掃等で、23万5千2百円となっております。

ます。総務課と協議をしながら、計画の中で安全確保に努めたいと考えております。

井手 小嵐山から幹線道路までの拡幅は出来ないか。

阿部建設課長 市道池田小嵐山線につきましては、幹線道路の支線として整備が出来ないか検討致しております。古墳のところが非常に見通しが悪い為、今後、視距改良や拡幅について計画したいと考えております。

井手 内牧坂梨線から265号線又農免道路でアゼリアの方に、それから57号線から小嵐山の方へ、一の宮外周コースが出来ると市民の皆さんも便利が良くなり、又、観光面も良くなると思うが。

建設課長 本市道については、県道内牧坂梨線及び幹線道路や池田赤溝線と接続する重要な路線だと思っております。現在、古墳の敷地内を車が通っている状況ですので、古墳の反対側の方に拡幅できないか、今後、池田赤溝線の進捗を見ながら、改良に向けて検討して参ります。

他に「一の宮小中学校スクールバスについて、今後のいこいの村について」質問がありました。

「ひのくにの村」及び「ひのくに会館」の今後について



大倉 幸也

大倉 経営移譲による民営化において、アグリスクエアが公募により委託を決定されたが、経緯は。

佐伯まちづくり課長 公認会計士、中小企業診断士、観光関連に精通された方々4名で構成し、プレゼンの内容を点数制で決定されました。

大倉 資金不足により、ボーラー拝観等の修理が出来ないとあるが審査員の経営計画、資金調達計画の審査は十分であったか。

まちづくり課長 プレゼンテーションの決定過程とか答申内容については、中立性が不当に損なわれる恐れがあるため、回答は差し控えさせていただきます。

大倉 賃貸借契約において、連帯保証人の設定は。

まちづくり課長 今回の貸付に関しては、連帯保証人は設定しておりません。

大倉 構造図が無いので改修が出来ないとの申し入れがあるが、契約

の際、なぜ双方の確認がなかったのか。
吉良経済部長 このことについては非常に残念でなりません。平成14年当時の阿蘇町に譲り受けた時から紛失していたのではないかと思いません。経営移譲の際、確認すればよかったのですが、当然あるものと認識していました。その後、当時改修した業者も調べてみましたが、所在は不明だということです。

大倉 敷地内に別会社で建物を建てて営業を行う計画があるが問題はないか。

経済部長 抵当権が発生すると思います。本館に關しましても今後貸主の責任で2〜3億円の改修費の数字が出ています。白紙に戻した場合、施設が廃屋になるのも問題があると思います。国の六次産業化事業の認定も受けておられるので、前に進めていくべきと考えております。

大倉 ひのくに会館は、東日本大震災の被災者支援を目的に取得したが、5年を経過した今後の利用計画は。

高木総務課長 前所有者である公立学校共済組合との契約において「取得から5年間は取得目的以外の使用はできない」と記されていることから、5年経過後の6月25日以降、職員で構成する公有地活用庁内検討会において協議を進めます。

採石場の今後について



湯浅 正司

湯浅 採石場は、平成28年度で終掘という事だが、その後は。

古閑住環境課長 平成14年3月25日に旧阿蘇町を立会人とし、事業者と車帰区とで締結された協定書により、平成28年12月末日が終掘期限となっております。現在、事業者、車帰区、環境省、熊本県、阿蘇市で定期的に会議等を行い、終掘に向けて協議が進められている所です。終掘後については、跡地整備や修景それと緑化整備等に長期の時間を要することから、現在のところ具体的な跡地利用は計画されておりません。

湯浅 緑化対策等はどうなるのか。

住環境課長 既に、終掘に向けて、ベンチカットという段切りで、採掘と並行しながら作業をしています。直壁部分については、安全上の問題があり、早急な修景は困難であるため、引き続き、緑化の方法を検討するという事を聞いております。

佐藤市長

終掘については、平成

28年12月までという事で協定の中で結ばれております。採石場については県が一応許可権を持っており、業者の方もベンチカットをしながら、今でも緑化を進めている状態にあります。今後の費用については、事業者の方で毎年積み立ててきた資金があると思います。そのお金を活用し、県が事業を進めていくという事で、今日まで参りました。ジオパークが認定されるタイミングにおいても話がありました。採石場を閉めて教科書のサンプルとして活用し、教育面についての活用は構わないと思います。すぐに復元するという事は中々厳しいであろうという事があります。今度は阿蘇市が相当の負担金を出さなければというハードルも出てくると思いますので、その辺をよく確認をしながら、まずは緑化推進等を含めたところで、これから県の方にもしっかりとお願いをしていきたいと思っております。



採石場

いこいの村の再開を



谷崎 利 浩

谷崎 反省して頂きたい。また市民から再開の要望が出ている。市で修繕して経営できる状態にしたなら、アグリスクエアは営業できるのか。
まちづくり課長 アグリスクエアの方から賃貸借契約書第21条に伴う協議申出書が出ておりますので、協議を進めて行きたいと思えます。

阿蘇市の保育料は高いと載ったが

谷崎 県内保育料について阿蘇市が一番高いという報道があったが、

山口福祉課長 所得分布で言うところの多い層では、県内では真ん中ぐらいだと思います。9段階の最低所得層では0円で全国一律ですが、一番高い層のみが単純比較され載ったところですよ。

谷崎 一番高い層は阿蘇市では一世帯らしいが、報道のインパクトは強かった。阿蘇に定住を考える若い世帯に影響も出る。掛け率を減らすなどの対策は。

山口福祉課長 今年度から施行したばかりですので、当面見直す予定はなかったのですが、そう言う声が多ければ、上限打ち切りという形で整理するのが分かりやすいと思えます。ですが、これは個人的な意見ですので今後検討していく課題だと思っています。

谷崎 答申では「建築後27年が経過しているので、今後は大規模な改修が必要になってくることが予想される」と書いてある。契約を入れると45年になる。予想はしていたのか。
佐伯まちづくり課長 大規模改修の必要性は認識しておりましたが、その時点で費用部分においては設定していませんでした。
谷崎 いざ、大規模改修となるとお金がない、採算があわないと言いつつ出した。プレゼンでは、計画書に大規模改修の対応が積立金や資本金の形で入っていないといけないが説明は。
まちづくり課長 プレゼンの中身については不開示です。3つの事業での改修は有りました。
吉良経済部長 リスクはいつもあるわけで、ただ早急にそういう箇所があるので、ただ早急にか予見できませんでしたが、それはなかなか予見できませんでしたが、結果的にこうなりまし

阿蘇いこいの村は：



市 原 正

市原 阿蘇いこいの村について、先般の全員協議会でその民営化検討委員会は副市長であったが、仕事は当時の総務部長が「任せて欲しい。」と言ったので、任せたと話されたが間違いはないか。
宮川副市長 基本的に間違いはない。最終的に責任問題になれば、当然、委員長の私にある。

市原 このいこいの村については、さつきから話が出ている保証人の無い賃貸契約書、顧問弁護士等に相談していれば、もつと、きちんとした契約書が作成されていたと思われること等、当時の担当者が一番の責任があると思う。経済部長、当時あなたは観光課長だったが、今、副市長に確認を取った当時の総務部長、退職後は経済部審議員がこの仕事をやっていたことに間違いはないか。

吉良経済部長 当時、審議員という形で、都度報告はあったかと思

大型養豚場建設等について

市原 大型養豚場建設計画については、昨日、議員発議が出され、満場一致で発議が採択された、波野への進出は中止と決定しているが、今後、類似施設進出の可能性もある。市長の見解をお聞きしたい。

佐藤市長 今回の養豚場については、このような結果になったが、今後、違う形で出てきたら、きちんと環境や住民生活等総合的に判断し、慎重に取り組むべきである。今の時点で絶対反対だとは言えないことは承知して欲しい。



養豚場反対看板